

〈介護職員処遇改善の取り組み〉

1. 働きながら介護福祉士等の資格取得を目指す職員に対する支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする職員に対する受講支援に取り組みます。
2. ミーティング等、職員内コミュニケーションによる個々の介護職員の気づきを勤務環境や支援内容に反映し、改善に努めます。
3. 事故・トラブルへの対応マニュアル等を整備し、責任の所在を明確化します。
4. 健康診断・ストレスチェック等で、職員の健康管理の強化を進めます。
5. 職員休憩室、分煙スペース等を整備します。
6. 障害を有する者でも働きやすい、職場環境の構築や勤務シフトに配慮します。
7. 非正規職員の正規職員転換に向けた取り組みを進めます。